

## 新型コロナウイルスを踏まえての安平町災害ボランティアセンターの今後の対応について

令和2年6月3日

安平町災害ボランティアセンター

### ●ボランティア依頼受付について

- ・従来通り受付を行い、事前に現地調査を行う。日程と必要な参加人数などの打ち合わせを行う。
- ・依頼者及びご家族にボランティア活動について、感染した場合の対応を含めて同意を確認する。
- ・依頼者に別紙健康状態チェックリストを渡し、1つでも該当する場合はセンターに連絡してもらい、活動の中止・延期を検討する。

### ●ボランティア募集について

- ・募集範囲を安平町在住の方に限定する。

※ボランティア募集を町外に拡大する場合は、依頼者の意見を踏まえると共に行政の意見を聞き判断する。

- ・マスクやアルコールなど必要な装備は出来る限り各自で用意してもらう。
- ・事前に参加者に健康状態チェックリストを確認してもらい、1つでも該当した場合は参加を見合わせ事や、活動後2週間程度で感染症を発症した場合にはすぐに連絡をしてもらう事を確認する。

### ●ボランティア活動に当たって

- ・依頼者の健康状態を確認する。(熱、咳、味覚、嗅覚の異変など)
- ・参加者の健康状態を確認する。(熱、咳、味覚、嗅覚の異変など)
- ・参加者のボランティア保険加入を確認する。
- ・感染があった際に全員の連絡が取れる様に参加者名簿を作成し連絡先を確認する。
- ・移動する際同乗車は必要最低限の乗り合わせで対応する。
- ・活動中は原則マスクの着用やアルコール消毒の徹底を行う。また、熱中症予防の為、こまめな水分補給や休憩時間を確保する。
- ・依頼者や参加者同士のソーシャルディスタンスを確保する。(出来るだけ2m)
- ・活動中は3密(密閉・密集・密接)を避ける事を徹底する。

### ●依頼者・ボランティア・職員が感染した場合の対応

- ・保健所に報告し、対応について指導を受ける。保健所の調査にも協力する。
- ・ボランティア活動中に感染が確認された場合、感染拡大を防ぐ観点より、行政にも報告する。

### 【参考】

NPO 法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

『新型コロナウイルスの感染が懸念される状況におけるボランティア・NPO等の災害対応ガイドライン』

横浜市環境創造局

『健康状態チェックリスト』

(依頼者用)

### 健康状態チェックリスト

当日及び活動前2週間において、以下に該当がある場合は、チェック (☑) をしてください。

ひとつでも該当がある場合、活動の延期・中止を検討していただきますよう、お願いいたします。

平熱を超える発熱 (おおむね 37.5 度以上)

咳 (せき)、のどの痛みなど風邪の症状

だるさ (倦怠 (けんたい) 感)、息苦しさ (呼吸困難)

嗅覚や味覚の異常

体が重く感じる、疲れやすい等

新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(ボランティア用)

### 健康状態チェックリスト

当日及び活動前2週間において、以下に該当がある場合は、チェック (☑) をしてください。

ひとつでも該当がある方は、活動参加を見合わせていただきますよう、お願いいたします。

平熱を超える発熱 (おおむね 37.5 度以上)

咳 (せき)、のどの痛みなど風邪の症状

だるさ (倦怠 (けんたい) 感)、息苦しさ (呼吸困難)

嗅覚や味覚の異常

体が重く感じる、疲れやすい等

新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合